



# AccuFACE™ ETC-T5

## 操作マニュアル

### (熱感知機能)

Version 0.3.0-JP251215

© 2021 PSP Security Co. Ltd. All rights reserved

## 目次

<b>1</b>	<b>操作インターフェース</b> .....	<b>4</b>
1.1	タッチスクリーンインターフェース.....	4
1.2	Web インターフェース.....	6
<b>2</b>	<b>熱感知機能設定</b> .....	<b>8</b>
2.1	モード.....	8
2.2	温度設定.....	9
2.3	その他の設定.....	9
<b>3</b>	<b>熱感知</b> .....	<b>11</b>
3.1	通常モードでの熱感知.....	11
3.2	スクリーニングモードでの熱感知.....	13
<b>4</b>	<b>ご利用にあたって</b> .....	<b>14</b>



## 1 操作インターフェース

AccuFACE ETC-T5 は、EFR-T5 シリーズのバリエーションモデルで、温度センサーを追加搭載し、温度自動補正とフェイスマスク検出といった高度なインテリジェンス機能を備えています。顔認識、ユーザー管理、アクセス制御など、その他の主要機能は EFR-T5 と同一です。本取扱説明書は、ETC-T5 固有の機能についてのみ説明しています。製品に関する詳細な説明については、EFR-T5 シリーズのクイックスタートガイドおよび取扱説明書をご参照ください。

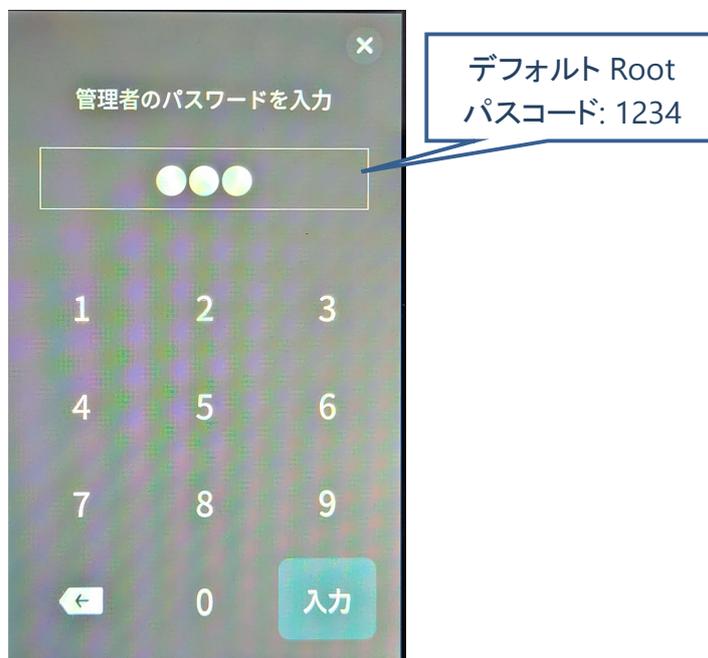
### 1.1 タッチスクリーンインターフェース

内蔵タッチスクリーンを使用すると、「スタンドアロン モード」を起動して、ネットワーク接続を必要とせずに本機を操作できます。

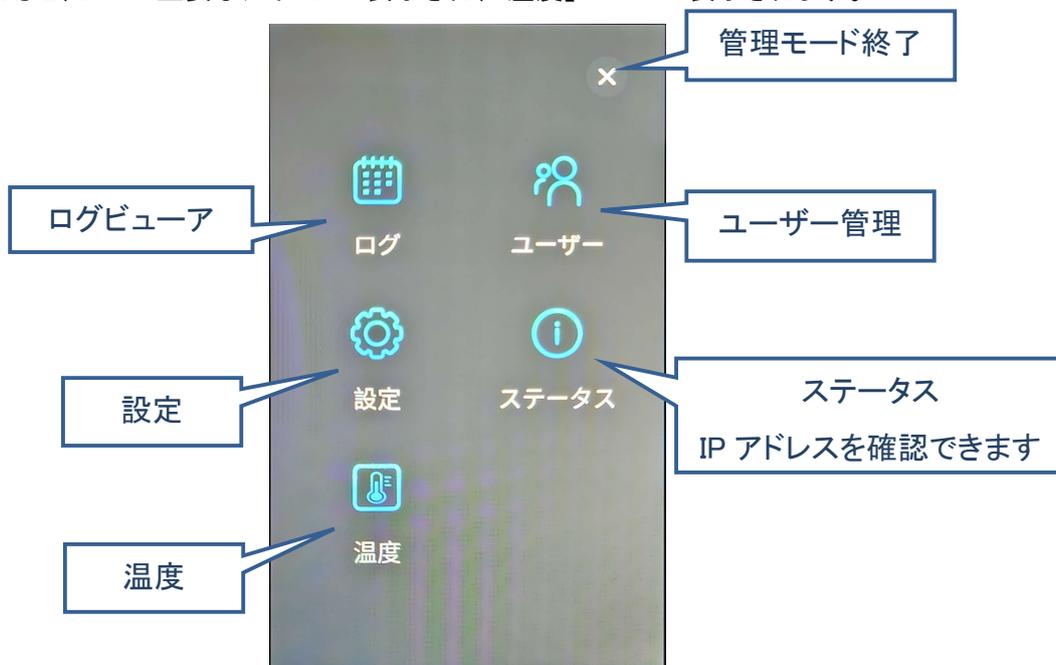
- 電源を入ると、本機は、以下のような画面を表示します。温度センサーのウォームアップ中は、温度センサーステータスアイコンが約 2 分間点滅し続けます。ウォームアップが完了すると、アイコンの点滅は停止し、温度センサーは動作可能状態になります。



- 管理者ボタンを押し、ルートパスコードを入力します(デフォルト:1234、その後に Enter キーを押します)。



認証されると、5つの主要なアイコンが表示され、「温度」ページが表示されます。

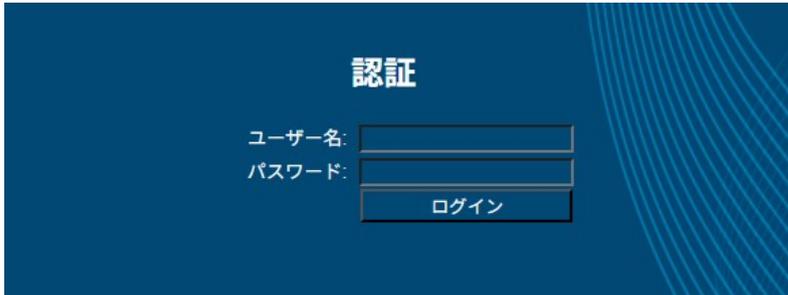


- ネットワークが接続されている場合、IP アドレスは「ステータス」ページで確認できます。
- 操作が完了したら、右上隅の×ボタンを押してスタンドアロン モードを終了します。

## 1.2 Web インターフェース

AccuFACE は、標準の Web ブラウザ (Internet Explorer、Chrome、Safari など) を使用してリモートで管理できる Web インターフェースを提供します。

- 同じ LAN 環境で、PC(またはスマートデバイス)の Web ブラウザを開き、本機の IP アドレスを指定します。
- ユーザー名とパスワードの入力を求められます。デフォルトのユーザー名は「admin」、パスワードは「psp1234」です。



**認証**

ユーザー名:

パスワード:

**ログイン**

認証が成功したら、「詳細」をクリックして温度ページを開きます。



LOGOUT PSP SECURITY

**システム状態**

**詳細**

**温度ページ**

- 基本
- 詳細
- 温度
- 顔認識
- ネットワーク
- I/Oコントロール
- Wiegand
- 表示
- 勤怠管理
- ログ管理
- 音の管理
- 時間
- パスワード
- システム
- ファームウェア
- サポート

モデル名:	AccuFACE ETC-T5A
シリアル番号:	1962144190
ファームウェアバージョン:	1.9.1.110625
MCUバージョン:	0.4.2.0
ハードウェアバージョン:	C1
MACアドレス:	2E:0C:B1:0A:20:C8
CPU温度:	64 °C
RFID:	MIFARE UID reader
デバイス名:	1962144190

**顔認証情報**

操作モード:	1 対N認識
登録ユーザー数:	436/20000 (1 対1 認証)
	436/20000 (1 対N認識)

通常検出モードに設定されている場合、温度 ページは以下のようになります：



温度

モード: 通常

温度単位: 摂氏

登録

---

温度 (高): 37

温度 (低): 35

低温警告: 有効

補正温度: 0

サーマル画像: なし

ゲストモード: 有効

登録

または、スクリーニングモードに構成されている場合は、以下のようになります：



温度

モード: スクリーニング

温度単位: 摂氏

登録

---

温度 (高): 38.5

温度 (低): 32

低温警告: 有効

補正温度: 0

アラーム時間: 5

サーマル画像: なし

登録

## 2 熱感知機能設定

この章では、温度ページの設定について説明します。

### 2.1 モード

本機には 2 つの熱検出モードがあります：

- 通常モード

通常モードでは、顔認証に加え、温度測定も同時に実行されます。事前登録済みのユーザーは、適切な距離から顔を機械の前にかざすだけで認証が開始されます。認証が完了すると、検知された温度が画面に表示されます。

異常体温（高体温または低体温）を検知した場合、システムは警告を表示し、音声アラームを鳴らします。また、ユーザーの顔認証に成功してもドアリレーは開きません。

セクション 2.3 で説明されているゲストモードを有効にすることもできます。

- スクリーニングモード

スクリーニングモードの場合、システムはカメラ視野角内の最大 5 人のユーザーに対して、顔認識を行わずに温度を測定します。このモードは、迅速なスクリーニングが実施できるよう設計されています。

通常モードとは異なり、システムはユーザーの顔を認識せず、通常の体温を検知するとドアリレーを作動させます。

## 2.2 温度設定

- 温度(高)

高温(高体温)アラームを発動させる閾値です。デフォルトでは 38.5°C(101.3° F)に設定することをお勧めします。設定可能な範囲は 35~42°C(95~107.6° F)です。

- 温度(低)

これは低温(低体温)警告を発する閾値です。32°C(89.6° F)に設定することをお勧めします。設定可能な範囲は 25~35°C(86~95° F)です。

- 補正温度

これは測定温度をさらに調整するためのオフセット値です。ゼロにしておくことをお勧めします。設定可能な範囲は-3°C~+3°C(-5.4° F~+5.4° F)です。

- サーマル画像

ライブ熱画像を本機の画面に表示するかどうかを設定します。

- なし: 熱画像を表示しない
- サーマル画像: 熱画像全体を小窓表示する
- Heat Spot を表示: ユーザーの顔に重ね合わせた熱画像を表示する
- 全て: サーマル画像と Heat Spot の両方を表示する

## 2.3 その他の設定

- ゲストモード(通常モード時)

事前登録されていない訪問者の体温を測定するかどうかを指定します。これは、来客時の発熱検知を利用したい場合に便利な機能です。

有効にすると、未登録のユーザーも訪問者として温度検知されます。顔認識結果は拒否されますが、スナップショット画像が取得され、システムログに体温と共に記録されます。体温が正常かどうかに関わらず、訪問者の場合ドアリレーは作動しません。

- アラーム時間(スクリーニングモード時)

スクリーニングモード時に異常体温を検知した場合のアラーム鳴動時間を設定します。アラーム鳴動時間中は、音声アラームが鳴り続け、白色 LED リングが点滅します。デフォルトのアラーム鳴動時間は 5 秒です。

- フェイスマスク検出について

これは、顔認識内の設定項目「マスク着用」で設定します。

この設定を「警告」に設定すると、システムはフェイスマスク警告アイコンを表示し、音声アラートを再生してユーザーにマスクの着用を促します。また、ユーザーの体温が正常であれば、ドアリレーは作動します。

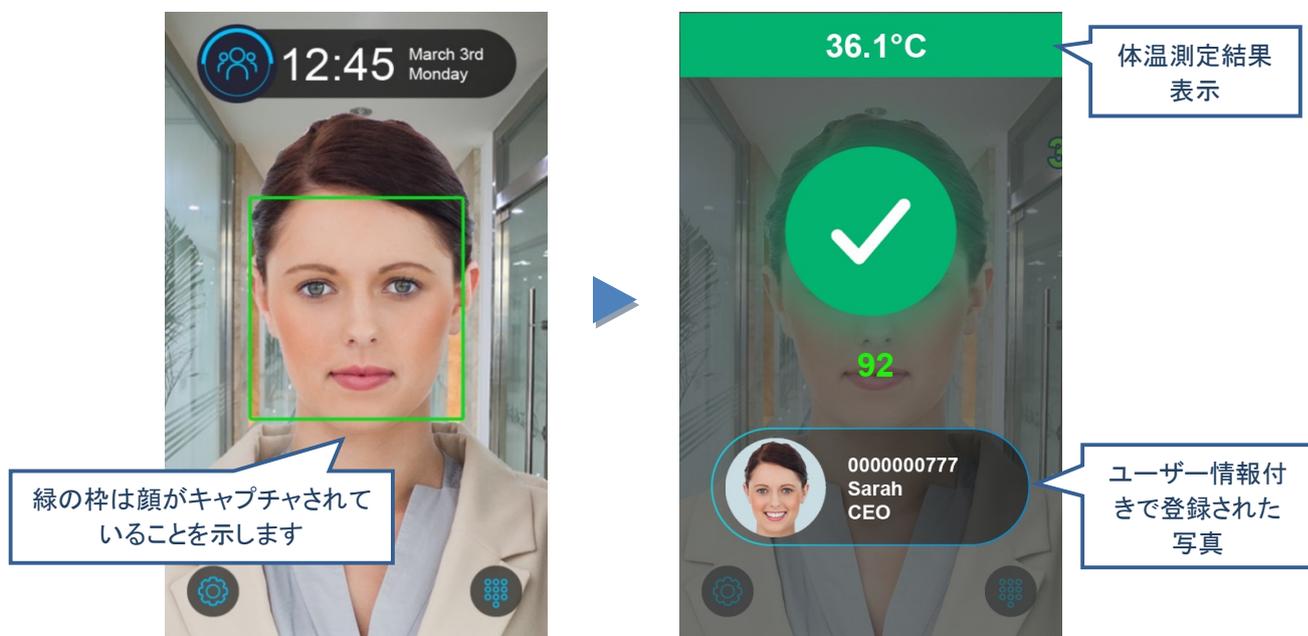
「強制」に設定すると、システムは通行を許可するためにユーザーにマスクの着用を求めます。また、警告アイコンが表示され、音声アラートが再生され、ユーザーにマスクの着用を促します。ドアリレーは、ユーザーの体温が正常で、マスクを着用している場合にのみ作動します。

## 3 熱感知

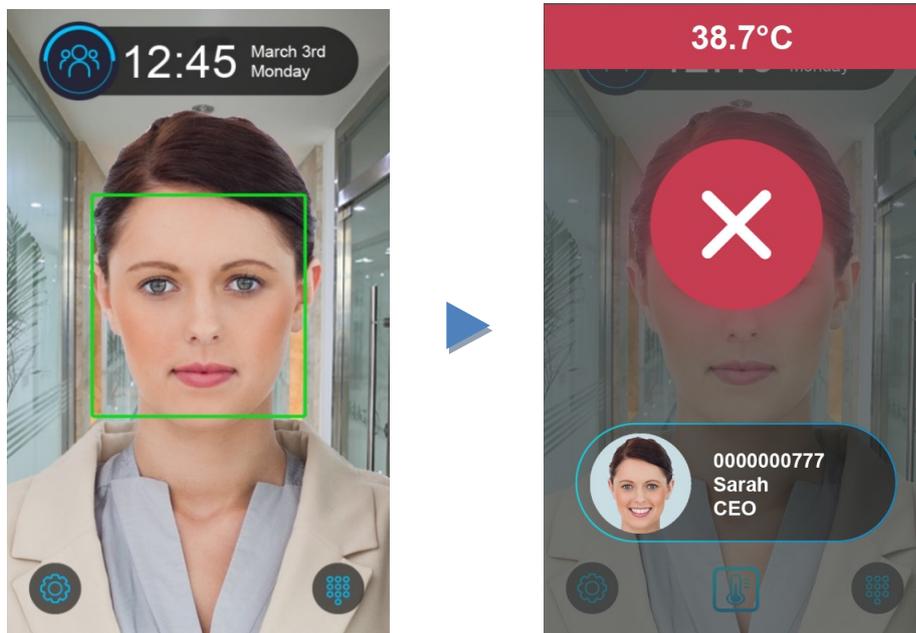
### 3.1 通常モードでの熱感知

本機の温度モード設定を「通常モード」に設定すると、ユーザーの顔認証と同時に温度検知が実行されます。適切な距離(50~120cm)をあけて機械の前に立つだけで認証が開始されます。

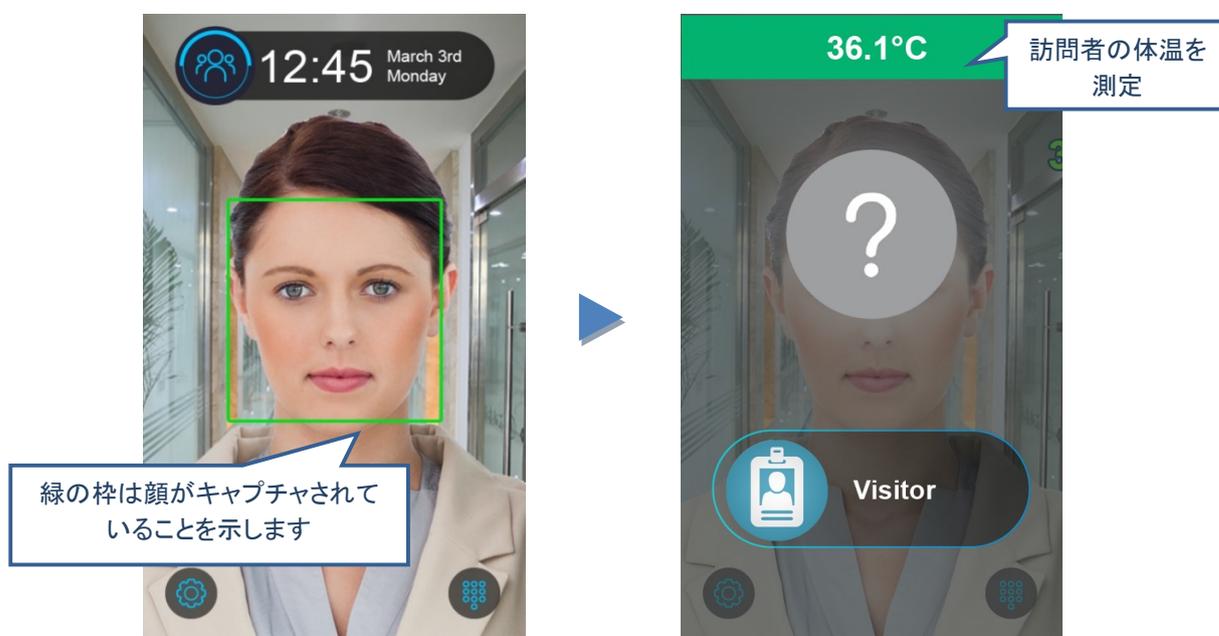
顔認証は、緑色の四角いボックス内に顔がロックされた場合にのみ行われます。認証されたユーザーの場合は緑色のチェックマークが表示され、音声メッセージが流れます。また、緑色の背景に体温が表示され、ドアリレーが作動します。



一方、異常体温が検出された場合は、赤丸に×印が表示され、音声アラームが鳴動します。異常体温は上部に赤い背景で表示され、ドアリレーは作動しません。



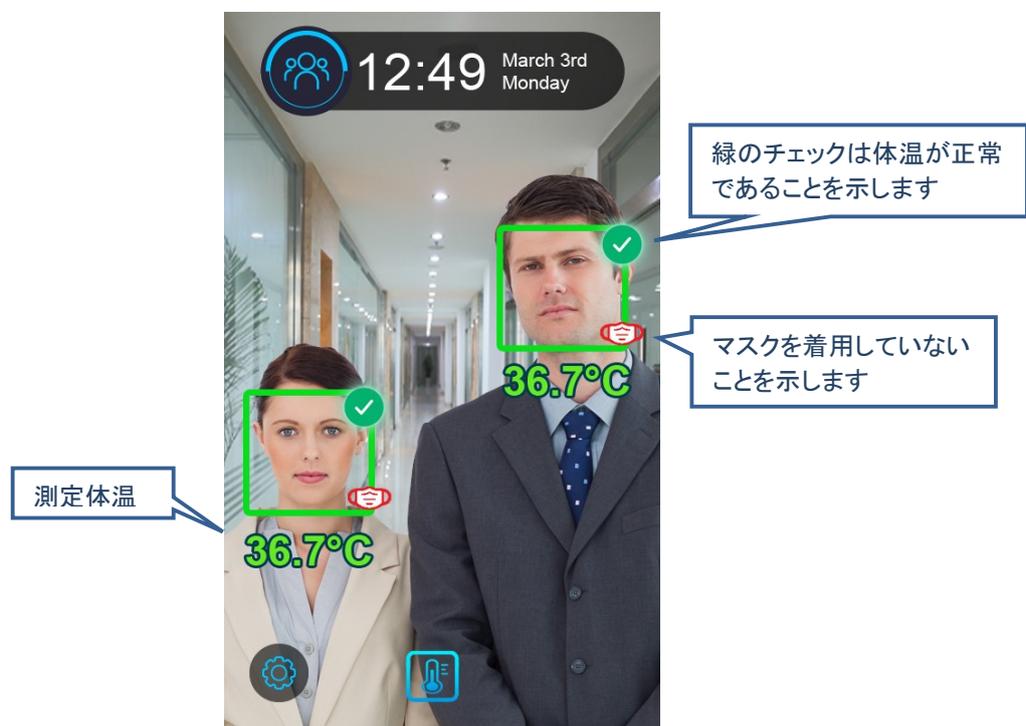
ゲストモードが有効になっている場合、本機は訪問者（事前登録されていない訪問者）の体温も測定します。ドアリレーは作動しませんが、スナップショット画像と測定された体温が記録されます。



### 3.2 スクリーニングモードでの熱感知

本機のサーマル設定をスクリーニングモードに設定すると、最大 5 人のユーザーに対してサーマルセンサーによる温度検知が行われます。スクリーニングを開始するには、ユーザーは適切な距離を保ってカメラの前に立つ必要があります。

検出されたユーザーの顔は緑色の四角い枠でロックされ、温度センサーが作動します。ユーザーの体温が正常であれば、太字の緑色の四角い枠の下に体温が表示され、ドアリレーが作動します。一方、ユーザーの体温が異常であれば、太字の赤色の四角い枠の下に体温が表示されます。システムは音声アラームとともに警告を表示し、白色 LED リングが点滅しますが、ドアリレーは作動しません。



一方、顔認識内の設定項目「マスク着用」の設定が有効（「警告」または「強制」）になっている場合、ユーザーがマスクを着用していないと赤いフェイスマスクアイコンが表示されます。「マスク着用」が「強制」に設定されている場合、ユーザーの体温が正常で、マスクを着用している場合にのみドアリレーが作動します。

## 4 ご利用にあたって

本製品を末長くご利用いただくため、以下の項目をお守りください。

- 本機は屋内設置用です。屋外への設置はご遠慮下さい。また、湿気や直射日光は避けて設置をお願いします。
- 熱画像センサーは周囲の環境の影響を受けやすいため、周囲の温度が 15～30°C (59～86° F) で安定した屋内で使用してください。
- 透明なものであっても、決して熱画像センサーを保護カバー等で覆わないでください。
- 熱画像センサーはカメラ視野の上端と下端には反応しません。本機を設置する際は適切な高さに調整して設置してください。
- 取り付けの詳細については、AccuFACE EFR-T5 シリーズのクイックインストールガイドを参照してください。